

## ユーグレナ社、硫黄化合物を測定解析する 新サービス「サルファーインデックス」を開始 ～酸化度やにおい等の成分の解析で、食品の品質管理や土壌分析への貢献を実現～

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充）は、50種類以上の硫黄化合物を測定解析する受託サービス「サルファーインデックス」を、4月2日（月）より新たに開始することをお知らせします。

当社は2005年8月の創業以来、微細藻類ミドリムシ（学名：ユーグレナ）などを用いた食品や化粧品を展開し、バイオテクノロジー企業として『人と地球を健康にする』ことを目指しています。

今回開始する新サービス「サルファーインデックス」は、筑波大学の大津厳生准教授が開発した硫黄化合物を網羅的に測定することができる技術を活用し、酸化度（鮮度）や抗酸化能（微生物の働き）、におい等の成分に関する解析を行うことで、さまざまな企業・研究機関が必要とする食品の品質管理や土壌分析への貢献を実現します。当社にて硫黄化合物の測定解析ができるようになることで、ミドリムシをはじめとする微細藻類の培養状態についてより詳細に判別できる可能性があります。なお、4月より大津准教授を当社に招聘し、当社と筑波大学は同技術に関連する共同研究を開始する予定です。

今後も当社では、研究開発の促進と事業の展開拡大を目指してまいります。

詳細は以下の通りです。

### 硫黄化合物の測定解析受託サービス「サルファーインデックス」について

- サービス名：サルファーインデックス
- サービス開始日：2018年4月2日
- 実施内容：システインやグルタチオンをはじめとする50種類以上の硫黄化合物の一斉測定、解析を受託します。
- 実施可能例：発酵食品の品質管理、疾患マーカーの探索、土壌分析など

### <株式会社ユーグレナについて>

2005年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売を行うほか、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。2012年12月東証マザーズに上場。2014年12月に東証一部市場変更。経営理念は『人と地球を健康にする』。

以上